

平成26年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	北海道大学	主たる交流先の 相手国	ロシア
構 想 名	極東・北極圏の持続可能な環境・文化・開発を牽引する専門家育成プログラム		

〔評価コメント〕

本構想は、極東ロシアの基幹5大学と貴学の複数大学院、北海道や極東ロシアの自治体、産業界の代表などで構成される日露専門家育成コンソーシアム“East Russia-Japan Expert Education Consortium”（RJE3コンソーシアム）を構築し、「環境評価」「文化的多様性」「土壌と生産」「地域資源開発」「防災管理」の5領域を分野横断的に学ばせ、極東・北極圏の持続可能な環境・文化・開発を牽引する専門家集団の育成を目的としている。貴学のこれまでの実績に加え、RJE3コンソーシアムにおける「RJE3プログラム」の開発や「持続的発展研究会」の設置により、持続可能な人材育成システムを構築しようとする意欲的な取組であるとともに、その展開に当たっても、貴学の複数部局を総合的に集約した体制で実施する計画となっており、高く評価できる。

また、派遣・受入学生の支援体制については、新渡戸カレッジの開講やバイリンガルの臨床心理士の配置など、これまでの実績があるため期待できる。

一方で、RJE3コンソーシアムが開発するカリキュラムと学部、大学院の正規カリキュラムの整合性において、一層の工夫が必要であり、産学官連携による更なる検討が望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日露関係を見据え、ロシアとの間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。